

2012年3月7日

## 3月11日、大規模地震発生時を想定した訓練を実施します

東京急行電鉄株式会社

東急線では、3月11日（日）、大規模地震発生時を想定した異常時訓練（以下、本訓練）を実施します。

本訓練は、昨年3月11日に東日本大震災が発生したことを受けて、地震発生時の被害を最小限に食い止める初期対応処置の訓練として行うものです。

当日は、14時46分から約1分間、東急線の全列車を一斉に停止させるほか、東横線渋谷駅では、駅施設からの避難誘導訓練などを実施します。

異常時訓練の概要は下記のとおりです。

### 異常時訓練の概要

#### 1. 列車一斉停止訓練

（日時） 3月11日（日） 14時46分ごろ

（内容） 大規模地震が発生したことを想定し、緊急指令により、東急線の全列車を一旦停止させます（約1分間）。これと併せて、車内アナウンス・駅構内放送による注意喚起、運転再開に向けた構造物や設備の点検訓練、保守無線機による連絡通報の通信訓練、などを行います。

#### 2. 避難誘導訓練

（日時） 3月11日（日） 14時46分ごろ

（場所） 東横線渋谷駅

東京都渋谷区渋谷2-24-1

（内容） 当社社員50人程度をお客さまに見立て、負傷者の救護や被害状況の把握、駅施設からの避難誘導などを行います。

以 上